

雇対協 ニュース

2022年 第120号 (令和4年1月)



神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

<http://www.kobe-koyo.gr.jp/>

神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

目次

◇目次・表紙解説	2
◇特別寄稿 令和4年 年頭あいさつ（兵庫労働局長）	3
◇新年のご挨拶（神戸・東神戸雇用対策協議会 会長）	4
◇新年のご挨拶（神戸・灘・西神公共職業安定所 所長）	5～6
◇精神・発達障害者しごとサポーターについて	6
◇神戸地域雇用対策協議会「令和3年度 大学と会員企業の懇談会」を開催	7
◇求人広告掲載時のトラブルにご注意ください	8
◇編集後記	8

❖ 表紙木版画解説 ❖

今号は、前号（第119号）でお知らせした、私の木版画の先生である友兼和男先生の作品をご紹介します。

J R神戸駅から国道2号線を渡り、川崎重工業を正面に見据えた辺り一帯は、神戸でも最も早く栄えた兵庫の港です。その港町、東出町・西出町の路地を通ると、鉄板を叩く音、旋盤の回る音が聞こえ、チェーンやロープを土間に積み上げた船具屋、棚いっばいに並んだ工具屋などの店があります。また、浜には道路と垂直に修理ドックが軒を連ねています。神戸船渠（神戸ドック）は年間200隻もの船の修理をしたとの事。そんな大きな汚れた黒いドックの前の白いボートが印象的だったとの事でした。

川崎重工と兵庫突堤には生まれた小さな造船の町は、神戸の人にもあまり知られていない場所ではないでしょうか。

関西版画連盟会員 住本禮隆

令和4年 年頭のあいさつ



兵庫労働局長 鈴木 一光

新年あけましておめでとうございます。

神戸地域雇用対策協議会並びに会員の皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、労働行政の推進につきまして、平素から多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、景気については、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、輸出や生産が牽引するもとの、全体としては持ち直しています。一方で県内の雇用情勢は、有効求人倍率が依然として1倍を下回っており、引き続き新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に注意する必要があります。

このような情勢の下、兵庫労働局におきましては、雇用維持や失業なき労働移動等に向けた支援やデジタル化への対応をするとともに、若者、女性、高齢者、障害のある方等、全ての方々が意欲と能力を活かして活躍できる環境を整備するため、県内22のハローワークと11の労働基準監督署、そして労働局が一体となり、魅力ある職場・誰もが働きやすい職場づくりを積極的に進めてまいります。

職業安定行政においては、求職者ニーズに応じた求人確保や担当者制による個別支援の提供などによって、コロナの影響を大きく受けたと言われている女性や非正規雇用労働者を含め求職者が早期に再就職できるよう、ハローワークの就職支援を強化してまいります。対面でのサービスの提供を基本としつつ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンラインによる職業相談、セミナー、企業説明会等を展開し、昨年9月、「オンライン職業紹介」や「オンライン求職登録」などの新たな機能が実装されたハローワークシステムを活用し、ハローワークへの来所を求めるとなくサービスが提供できる新しい機能の周知普及に努めてまいります。

このほか、昨年4月から施行された70歳までの高齢者就業確保措置の努力義務についての周知、65歳までの高齢者雇用確保措置が全ての企業において確実に実施されるよう引き続き周知と指導を推進するとともに、昨年3月から民間企業の障害者法定雇用率が2.3%に引き上げられたことを踏まえ、引き続き丁寧な制度の説明と厳正な履行を推進し、一人でも多くの障害のある方が就職できるよう努めてまいります。

また、令和2年初頭から様々な対応に取り組んでいる新型コロナウイルス感染症への対策のうち、雇用調整助成金については、特例措置により助成額の日額上限や助成率の引き上げとともに申請手続きが大幅に簡素化され、休業等により雇用の維持に努める事業者の方々に広く活用が図られているところです。新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金も含め引き続き制度の周知と迅速な支給に努め、一時的に事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が在籍型出向により雇用を維持する場合に、産業雇用安定助成金を活用して出向元に対する一体的な支援に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に注視しながら、機動的な人材開発施策を推進していくことが求められております。人材開発行政のコーディネーターとしての役割を果たすべく、産業界や地域のニーズを踏まえた人材開発施策を推進するため、地元経済団体や関係団体の皆様、企業の皆様方から様々なご意見をお伺いするとともに、関係機関とのより緊密な連携・協力を図り、時宜に即した効果的な施策を展開してまいります。

貴協議会におかれましても、これらの施策の推進にご理解とご協力を賜り、引き続き、労働行政へのご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、貴協議会並びに会員の皆様方の益々のご健勝と、本年が明るい年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



神戸雇用対策協議会
会長 能 崎 晴 夫

新年あけましておめでとうございます。

平素より神戸雇用対策協議会の運営に際し、たいへんにご協力を賜り心より感謝申し上げます。

ワクチン接種が総人口の80%近くまで完了したものの、世界経済が復興するまではまだまだ時間がかかるかと予想される厳しい状況であります。

ウイズコロナで戦ってきた2021年、皆様にもご苦勞の多い年であったことと思います。本年こそ飛躍の年と誓い、共々に励まし合い、地域・社会に貢献できる会社にと願っております。



昨今ではZoom会議、SNS等便利な時代になりましたが、今こそ人の繋がりを大切に、人材の発掘、こそが企業の発展と信じます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を心より願い、貴社のますますのご発展を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



東神戸雇用対策協議会
会長 磯 野 健 治

新年あけましておめでとうございます。

平素より神戸地域雇用対策協議会の運営にご協力をお願い申し上げます。

昨年前半は新型コロナウイルス感染症の収束が全く見えない状況でしたが、後半はワクチン接種もかなりのスピードで収束に少し明かりが見えた状況だったと思います。

しかし、11月下旬に南アフリカからの新変異株のオミクロン株も確認され、今年もしばらくは我慢の日々が続くことが想定されます。しかし、この機会に変化を加速させて新しいスタイルへとチャレンジすることが必要と考えます。

2023年卒の就職活動が既にスタートしています。就職活動の状況も、この2年で大きく変化しました。オンライン面接は必須となり、今まで重きを置いていた「対面時の判断」が難しいものとなりました。その一方で学生さんや採用担当者においては、面接や試験のための移動時間、コストが軽減され、またオンライン面接では、学生さんも対面より幾分リラックスした状態で面談に臨めたと思います。今後も「新しいスタイルでの採用・就職活動」が求められていくと考えます。

企業側も業績が不透明な中で採用に二の足を踏む状況はありますが、昨年10月に緊急事態宣言が解除された後、皆さんが長い間我慢されていた外食を中心に一気に売上が回復している状況を目の当たりにすると、長い目で見れば人材不足という状況は大きく変わらないと考えます。採用は長期的な観点で考えるべきことであり、1990年代のバブル崩壊後に各企業が採用を手控えたことの反省をする意味でも「業績が良い時でも悪い時でも一定数は採用を続けていかなければならない」と考えます。今後も新型コロナウイルス感染症が収束した数年後に、学生の皆さんや企業担当者が、「あの時は大変だったけど、この会社に入社して良かった」や「採用しておいてよかった」と思えるような取り組みを進めたいと考えます。今年度も雇用対策協議会は企業と学生のベストマッチを支援するため、様々な活動に取り組んでまいります。皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康と、ますますのご活躍を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



神戸公共職業安定所
所長 黒田 賢 治

新年あけましておめでとうございます。

神戸・東神戸雇用対策協議会の会員の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から職業安定行政、とりわけハローワーク神戸の業務運営に格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症との対峙は2年越年の長期戦となっており、感染拡大の予防と経済社会の維持等の間で、各企業、事業主におかれても、多くの課題への対応に大変なご苦労を重ねられているところと存じます。

兵庫労働局、ハローワークにおきましても、引き続き雇用調整助成金等の活用をベースとした雇用の維持・継続に向けたご支援や、業種・職種を越えた転換に伴う再就職支援等の促進、電子申請の利用促進など、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の課題に対応した取組をはじめとし、労働市場の動きやニーズに適切に対応できるよう、感染予防にも十分留意しつつ、能動的な働きかけの再開、また、コロナ禍で生まれた新しい様式等に沿った取組の展開を図っているところであり、私共、ハローワーク神戸としましても、これらの視点、発想に立ちマッチング機能を強化するため

- ・ハローワーク神戸HPの有効活用
- ・オンライン職業相談、紹介
- ・工夫を凝らした各種面接会の開催
- ・所内研修等の充実による職員のレベルアップ

等々のサービスメニューの改善、取組を更に充実させていきたいと考えておりますので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



灘公共職業安定所
所長 穴田 成 孝

新年あけましておめでとうございます。

神戸・東神戸雇用対策協議会の会員の皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から職業安定行政の業務運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2021年の明るい話題としては、東京オリンピックで日本選手団が金メダル27個を含む58個のメダルを獲得し、中でも柔道の阿部一二三・詩さんがきょうだいで初めて同時に金メダルを獲得したことや、MBLにおいてエンゼルスの大谷翔平選手が歴史的な二刀流で大活躍し、ア・リーグMVP等に出選されたことなどがあります。

これらアスリートの活躍は、困難に立ち向かう努力の大切さや尊さを我々に思い出させてくれただけでなく、コロナ禍を乗り越えていく「力」を与えていただいたのではないのでしょうか。

現在の雇用情勢については、引き続き厳しさがみられるところですが、新規求人は底堅く推移しており、今後、社会経済活動の再開によって、労働需要が持ち直していくことが見込まれることから、我々ハローワークといたしましては、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の課題に対応した取り組みを引き続き行っていきたいと考えております。

具体的には、

- 雇用の維持・継続に向けた「雇用調整助成金」等による支援
- 求人の確保と求人充足サービスの充実及びマッチングの強化
- 職業訓練を通じた職業スキルや知識の習得
- オンライン・SNSを活用した就職支援サービスの提供

とりわけ、当所の付属施設であるハローワーク三宮におきましては、新規学卒者等やフリーターなどの若者に対する就職支援や就職氷河期世代への就職支援並びに仕事と家庭の両立を希望される女性への就職支援にこれまで以上に積極的に取り組むこととしておりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会及び会員企業の皆様のご発展とご健勝を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



西神公共職業安定所
所長 植村 剛久

新年あけましておめでとうございます。

神戸・東神戸雇用対策協議会の会員の皆様方におかれましては、新しい年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、ハローワーク西神の業務推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、面接会等の各種行事が中止になるなど、ハローワーク西神の業務運営も厳しい1年となりました。このような中、ハローワーク西神では、雇用調整助成金等の迅速な支給による雇用維持や各種支援策に積極的に取り組んで参りました。

さて、ハローワーク西神管内の雇用失業情勢につきましては、令和3年10月末での有効求人倍率が0.78倍となり、令和2年3月以降連続して1倍を下回っており厳しい状況にあります。ただ、会員企業様をはじめ当所管内の事業所からは、人材確保に苦慮しておられる声をお伺いしており、求人事業所へのフォローやマッチングの推進が当所の課題であると認識しています。

本年におきましては、これまで抑制していた各種取組を再開させていくとともに、社会経済活動の再開により、労働需要が高まっていくことが期待されていることを踏まえ、これに必要な人材確保支援や新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた方等への就職支援に積極的に取り組むことといたしますので、ハローワークでの求人募集をお願い申し上げます。

求人募集に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策として来所によらない利用を目指し、ハローワークインターネット上に求人者マイページを開設いただきますと、会社のパソコン等から求人申込みや求人内容の変更などがオンラインで利用出来ますので御活用ください。

最後になりましたが、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束と、神戸・東神戸雇用対策協議会の会員企業の皆様方の益々の御発展と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

精神・発達障害者しごとサポーター について

近年、障害者の就職への意識の高まりとともに、企業における障害者雇用の取り組みが進む中、精神障害および発達障害のある労働者も増加しています。

しかしながら、精神・発達障害者の職場定着は、必ずしも順調ではありません。職場定着に至らない要因は一人ひとり様々ですが、障害があっても、その特性を踏まえ、希望や能力、適正に応じて活躍できることが普通の社会、障害者と共に働くことが当たり前の社会を目指していく必要があります。職場でこれを実現するため、精神・発達障害者の同僚である皆さまに、精神・発達障害についての正しい知識と理解を持って、精神・発達障害者を温かく見守り、支援する応援者＝「精神・発達障害者しごとサポーター」となっていただけるよう、厚生労働省では、精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を各地で開催しております。事業所への「出前講座」も実施しておりますので、ご活用ください。詳しくは厚生労働省のホームページでご確認ください。

また、ハローワーク神戸では、学卒部門や専門援助第一部門に専門のスタッフを配置し、皆さまのお悩み等に対応しております。是非、ご活用いただき、障害の特性や同じ職場の仲間として日常的な配慮のポイントを学ぶことで障害の有無に関係なく活躍できる職場づくりをすすめてください。

○ハローワーク神戸

www.mhlw.go.jp

学卒部門 Tel.078-362-4581

専門援助第一部門 Tel.078-362-4582



神戸地域雇用対策協議会 令和3年度大学と会員企業の懇談会を開催



令和3年11月11日（木）、午後2時から神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天の間」において、今年度の「大学と会員企業の懇談会」を開催いたしました。

当日は神戸雇用対策協議会から25社39名、東神戸雇用対策協議会から12社21名の参加をいただき、一方、大学等からは33校38名の参加があり、行政関係者を含めて101名の規模となりました。

磯野東神戸雇用対策協議会会長の挨拶と、ご来賓の兵庫労働局藤井職業安定部長のご挨拶を皮切りに会はスタートしました。

第一部はCDAひらやま事務所の代表平山氏を講師に迎え、「コロナ禍での採用活動の状況と採用戦略のポイント」～生き残る企業、企業から選ばれる大学になるために～をテーマにご講演をいただきました。



受講風景



第一部 講演会

第二部は会場を替えて、会員企業と大学等担当者の名刺・情報交換を行いました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、昨年同様、懇親会は行わず、短時間ではありましたが、時間

一杯の情報交換が各テーブルで行われていました。

来年こそは、懇親会も含めた会を開催したいと考えております。

※アンケート結果等でも、強く懇親会の実施要望が挙げられておりました。事務局としても積極的に実施に向けて取り組んでまいります。



第二部 名刺交換会

求人広告掲載時のトラブルに ご注意ください

最近、電話で「無料で当社のサイトに求人広告を掲載しませんか？」との勧誘があり、契約したところ、無料掲載期間経過後に自動で有料掲載へ移行し、多額の広告料金を請求されるといった事案が発生しております。

求人広告をインターネット等に掲載する際は、事前に広告料金や掲載期間、無料掲載期間終了後の料金、解約方法等を確認した上で契約を行ってください。

《実際に相談のあったケース》

◆電話で求人広告の無料掲載の案内を受け、申請書がFAXで届き契約。

申請書の下に「〇〇日経過後は有料掲載へ移行する。」と小さく記載されていたが、電話では有料掲載の話もなかったことから、記載内容に気がつかなかった。その結果、無料掲載期間経過後に自動で有料掲載に移行し、多額の広告料を請求された。

※なお、求人者の求めに応じ、その募集情報をインターネット等で提供すること（あせん行為を含まない。）や、その広告料金を請求することは違法ではありません。



厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。



さて、昨年もコロナ禍の下、雇用対策協議会の行事は殆ど開催することができませんでした。今年こそは会員の皆様方が一同に会し、お顔の見える事業を実施したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

●発行所…… 神戸雇用対策協議会

〒652-0047 神戸市兵庫区下沢通8丁目-1-22
TEL. 577-5757 神戸洗管工業(株)内

東神戸雇用対策協議会

〒657-0033 神戸市東灘区向洋町西5丁目8番
TEL. 857-3872 カネテツデリカフーズ(株)内

●お問い合わせ…… TEL.078-362-4578[樋口]

雇対協ニュース120号(令和4年1月)